
九州ITS利活用研究会

QPITS / Practice group of ITS in Kyushu

第3回会合資料
2012年1月17日

九州組込みソフトウェアコンソーシアム(QUEST)

本日の予定

1. 「参加会員の開示可能なハード、ソフト、サービス等のITS利活用に関わる調査」のアンケート収集について

2. 「トラストパーク紹介とパーキング業界の将来」

トラストパーク株式会社

事業推進本部 開発部 課長 松浦 正幸 様

事業推進本部 カスタマーマーケティング課 課長 西岡 誠 様

3. 「少子高齢化の見守りシステムの事例紹介」

株式会社 e-セレス

代表取締役 野原 博 様

4. 「コンテンツプラットフォーム構想」

株式会社 システムワークス 代表取締役 波多江 穰治 様

5. ディスカッション

今後の活動予定

テーマ別会合： 必要に応じ、開催します。

【全体会合】 原則、毎月第二火曜日
第四回会合： 2012年3月13日（火）
※2月は全体会合は開催致しません。（2月10日にセミナー実施のため）

【アンケートの締め切り】
2012年1月25日（水）
QUEST事務局へのメールまたはシステムワークス社Webへの記入
（いずれか）

【福岡市主催セミナー】
2012年2月10日（金） 於：SRP
午前：ISITクラウド研究会
「クラウドコンピューティングの広がり：観光分野」
※この中で20分ほど「九州ITS利活用研究会」を紹介します。
午後：QUESTハイレベルセミナー
基調講演「ITSにおける自動車IT化の方向」
～自動車クラウド時代への対応～
※「インターネットITS協議会」事務局長 時津直樹様（元デンソー顧問）
我が国は内外からの変革に曝されている。ITCの急速な進展によってITS
（高度道路交通システム）は変局点に差し掛かっている。逆に、この流れ
は大きなビジネスチャンスを生み出す。九州の地域特性を生かした、事業
の拡大方向を皆で考察したい。

「参加会員の開示可能なハード、ソフト、サービス等のITS利活用に関わる調査」のアンケート収集について

アンケートの目的

これまでの2回の会合などを通じて、各会員企業の皆様から個別に提案を頂くなどしておりますが、研究会としてまとまった形での集計ができておりません。

このため、改めて研究会参加会員の皆様へのアンケートを実施させて頂き、今後の活動のベースとなるデータとさせて頂きたいと思っております。

提出方法

以下のいずれかの方法で提出をお願い致します。

1. QUEST事務局へのメールでの提出(フォームはQUESTホームページからダウンロードできます)

http://www.quest9.sakura.ne.jp/quest/doku.php?id=qpits_data

提出先メールアドレス: register@quest9.org

2. システムワークス社ご提供のWebサイト上への記入

[.http://www.systemworks.biz/?page_id=153](http://www.systemworks.biz/?page_id=153)

提出期限

2012年1月25日(水)

※集計結果は、2月後半を目処にQPITS会員の皆様に公開します。

提起されたテーマ(例)

これまでに提起されたテーマには以下があります。該当するテーマにチェックしてください。

1. 物流車、公共交通(路線バスやタクシー)が収集するプローブデータのクラウドを活用した情報提供
 2. 駅でのスムーズな人の流れ(乗り換えなど)をスマートフォンを経由して支援するシステム
 - ー 公共交通乗換及び結節位置情報
 - ー 公共交通機関の料金案内
 - ー 駅構内のルート案内
 3. 公共交通結節でのデジタルサイネージおよびスマートフォンを活用した情報提供
 - ー 外国人観光客向け乗り換え
 - ー 多国語による観光地案内(到着までの間に／観光地において)
 - ー ショッピング情報
 4. 公共交通機関利用時の目的地到着予想時間および最速ルート案内
 5. パーク&ライド案内
 - ー 渋滞や列車、バスの時間まで考慮した案内
 - ー 目的地駐車場混雑情報なども加味した案内
 - ー 観光地でのカーシェア状況案内
 6. 観光用レンタサイクル
 - ー 多国語による観光案内、ルート対応、乗り捨てなど
 7. 非常時の誘導
 - ー 多国語による非常時誘導(交通障害情報、運行災害情報、ルート情報など)
 8. 緊急支援センターの所在地情報
 9. 少子高齢化の見守りシステム
 10. 交通バリアフリーの利用案内
- その他

2012年度実践プロジェクト実施地域(案)

2012年度は、以下2地域に限定して、実践プロジェクトを実施する予定です。参加したいプロジェクトにチェックしてください。

【都心地域】 博多駅から天神地区までのゴールデン・スクウェア地区

☆ 物流車、公共交通が収集するプローブデータを日本国内で最も有効に利活用できる地域
実践内容

- 物流車、公共交通(路線バスやタクシー)が収集するプローブデータの利活用
- 二大駅(JR博多駅、西鉄福岡天神駅)での、交通弱者にやさしい人の流れ
- 店舗と連携した実証
- 多国語対応の災害・異常時対応システム
- 少子高齢化対応の見守りシステム

その他

【観光地域】 柳川(筑後船小屋駅含む)および久留米地域

☆ 日本情緒が味わえると外国人に評判の、福岡からゆっくり日帰りできる観光地
実践内容

- 多国語による観光地案内(到着までの間に／観光地において)
- レンタサイクル／カー
- 食事処と連携した実証

その他